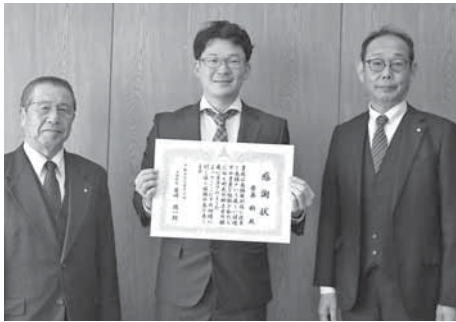




▲齋藤 樹さん(中央)

第65次南極地域観測隊の齋藤さんが帰国報告

3月12日、町在住の気象庁職員で第65次南極観測隊で活動・活躍された齋藤樹さんが、帰国報告で来庁され、南極地域観測隊での1年以上にわたる活動の報告をいただきました。

町では、齋藤さんと国立極地研究所のご協力をいただき、南極からの「生の声」をホームページに掲載してきました。

南極の様子を町民に発信し、自然や環境の大切さを改めて認識させていただいたことなどから、感謝の意を表し、感謝状を贈呈させていただきました。



◀南極からのお便り
(町ホームページ)

漆原しだれ桜祭り

4月5日、道の駅よしおか温泉で、桜並木里親の会により、漆原しだれ桜祭りが行われました。桜並木里親の会は、県道利根川自転車道線(サイクリングロード)沿いに植えられたしだれ桜を育てています。各種団体の芸能ステージ発表や飲食店の出店もあり、多くの人で賑わいました。



春祭り

4月6日、溝祭三宮神社、南下上八幡宮・下八幡宮で、春祭りが行われました。町指定重要無形文化財である獅子舞が奉納され、今年一年の豊作と健康を祈願しました。

新入学児童へ置き傘の贈呈

町社会福祉協議会は、4月に入学した新1年生に置き傘を贈呈しました。贈呈品は、町民の皆さまからご協力いただいた赤い羽根募金を活用して購入しました。



明治小学校



駒寄小学校



旧吉岡村役場



現吉岡町役場

吉岡町「吉岡」誕生70周年記念 写真でみる「吉岡」いま・むかし

旧吉岡村役場

明治、駒寄両村が昭和30(1955)年に合併し、吉岡村が誕生した当時、村役場は明治村役場の建物をそのまま使用していました。合併当時1万人ほどだった人口が急激に増加したことや、役場機能が分散していたことを解消するために、昭和62(1987)年に現在の役場が完成しました。



Let's think about SDGs!

3月4日、スターバックス コーヒー カインズホーム前橋吉岡店にて、町教育委員会主催のもと「Let's think about SDGs!」を開催しました。環境問題について学び、ごみとして出たコーヒー豆の袋をパスポートカバーにリメイクするワークショップを行いました。コーヒー豆の香りに包まれながら、環境問題への取り組みについて考えるきっかけとなりました。

スポーツ協会表彰式

3月14日、文化センターで令和6年度吉岡町スポーツ協会表彰式が開催されました。

各種大会で吉岡町の代表として優秀な成績を残した選手や団体を表彰させていただきました。受賞者は16ページで紹介しています。



災害時協定を締結しました

3月26日、災害時における福祉避難所の確保を目的として、社会福祉法人薫英会と「災害時における福祉避難所の指定及び設置・運営に関する協定」を締結しました。

協定締結により、薫英会所有の施設を福祉避難所とし、スムーズに設置・運営することが可能となります。

町として初の民間事業者との福祉避難所に関する協定締結となりました。

友好都市 大樹町通信

晩成温泉リニューアルオープン

3月1日に晩成温泉がリニューアルオープンし、約70人の再開を待ち望んでいた人が開館前から並んでいました。浴室のガラスを交換し、湯船につかりながら太平洋が一望できるようになったほか、サウナ室も改修し、外気浴が楽しめるようにバルコニーも拡張しました。リニューアルオープンを記念して行った大抽選会では、コテージの宿泊券やお食事券などの豪華な景品があるなか、参加賞でもらえる限定タオルを受け取った人たちから「これがほしかった」「参加賞がうれしい」という声が聞かれました。



このコーナーでは友好都市大樹町の魅力を町民の皆さんに紹介します。